

# 令和3年度 静岡県中学生創造ものづくり教育フェア「ロボットコンテスト」部門実施要項

## 1. 目的

- (1) 本大会は、「創造アイデアロボットコンテスト全国中学生大会」（主催：全日本中学技術・家庭科研究会）の静岡県予選大会として実施するものである。
- (2) ロボットの設計・製作、発表を通じて知識や技術の向上を図る。
- (3) 本大会を通じて静岡県各地区の中学生の技術交流の場とする。
- (4) 全国中学生大会の目的に準じる。

## 2. 日時

令和3年11月12日（金） ※審査結果オンライン発表

## 3. 競技方法及び内容

- 本年度は新型コロナウイルス感染防止対策として、各校がロボットPRと競技映像を撮影したビデオを審査員が審査する形での開催とし、上記日時では審査結果発表を行うこととする。
- 各部門とも、競技内容は、本年度の「創造アイデアロボットコンテスト全国中学生大会」のルールに準じて行う（詳細は全日中Webページ<http://ajgika.ne.jp/~robo/>を参照）が、1対1の対戦形式で勝敗を競うのではなく、ビデオによる審査で入賞チームを選出する。
- 本年度は新型コロナウイルス感染防止対策として、ビデオ審査による開催とする。
  - ロボットコンテストは、ロボットの構造やしくみ等を詳しく説明したレポートとビデオ映像、および競技の様子を撮影、録画したビデオ映像を審査員が審査することで行い、ロボットの規格、制限時間、競技得点は本年度の創造アイデアロボットコンテスト全国中学生大会のルールに準じて確実にを行うこと。
  - 提出は、参加申し込み後に事務局から送付するUSBメモリに①競技の様子を記録した動画、②ロボットのPR動画、③ロボットPRレポートを保存し、提出〆切日までに下記事務局宛てに発送・提出する。
  - 審査結果は11月12日（金）にリモート中継にて発表を行う。
  - 入賞チームには賞状を後日配付する。
- 映像動画撮影の内容について
  - ①競技の様子を記録した動画
    - ・一台のビデオカメラで競技開始から終了までを一発録画したもので、編集なしのMP4動画とする。（MP4形式以外の他形式動画でしか撮影できない場合は、動画形式変換ソフトにてMP4に変換する）
    - ・デジタルタイマーやロボタイマー等を同時に写し込み、競技開始から終了までが指定された競技時間ピッタリであることが証明できるように撮影する。（別撮りタイマー合成やテロップによる時間表示はビデオ編集に当たるため禁止とする。）
    - ・一台のカメラによる一発録画ではあるが、競技コート全体を固定カメラで撮影した映像ではロボットの動きやしくみ等がわかりにくいため、撮影角度や倍率（ズームアップ）等を工夫して撮影する。
    - ・競技終了時間で競技をストップさせた後、録画を止める前に「競技得点が何点だったのか」が明確にわかる「映像と音声」を記録した上で録画終了とする。
  - ②ロボットPR動画
    - ・競技の様子を記録した動画とは別ファイルの1分以内のMP4動画とする。

- ・審査時の重要な資料となるロボットレポートを補足する動画資料であるため、ロボットの構造やしくみなどのPRポイントをわかりやすく説明する。スロー映像や説明テロップ、機構のアニメーション映像や図解などを編集して入れ込むこともOK。（ただししむやみにBGMを入れて格好良いイメージ動画にしても審査のプラスにはならないので、ロボットの中身で勝負しましょう）
- ・製作生徒の自己紹介等は入れず、ロボットの解説のみの映像とする。

#### ①②に共通する注意事項

- ・どちらの動画も、審査時にネット上で共有公開され、また入賞作品については、大会当日にネット上に公開された上、その後の一定期間、本来競技会場となるはずだった「静岡科学館る・く・る」にて、一般向けに映像公開されるため、映像中に個人が特定されるような人物映像等を写し込まないように注意する。
- ・入賞作品については一般公開されることを考慮して、映像中に入り込む音声や解説についても、指導者が適切な指導・検閲を行う。

#### 4. 審査方法及び審査員

- 作品アイディア（レポート・動画）、競技能力（動画）の2観点から評価を行い順位を決定する。
- 審査員
 

唐國宏章	先生	（沼津市教育委員会）	
川上誠	先生	（沼津工業高等専門学校）	
室伏春樹	先生	（静岡大学教育学部）	（50音順）

#### 5. 参加申し込み

ウェブサイト静岡県中学ロボコン<https://www.churobo.net/>の申込用紙に必要事項を記入し、10月1日（金）までに、下記事務局宛てにメールにて提出する。  
 申し込みを受け付けたチームには、後日、あらためて提出いただくレポートやビデオの詳細についての説明を通知します。

#### 6. 申し込み後の主な日程

令和3年10月22日（金）～29日（金）  
 作品（レポート・ビデオ）の提出（必着）  
 令和11月 1日（月）～12日（金）  
 ビデオ審査のための作品公開（審査員・参加チームのみの限定公開の予定）

令和3年11月12日（金）

##### ★オンラインによる結果発表会

15:00	開会式（全部門）
15:15	結果発表 ①基礎部門
	②計測・制御部門
	③応用部門
15:50	講評
16:00	閉会式

※結果発表時、各部門上位大会進出候補3チームの映像を紹介します。

#### 7. 東海北陸大会

- 各部門入賞した3チームは、東海北陸大会への出場権を得る。

## 8. その他

### (1) 静岡科学館での映像放映について

提出された映像は静岡科学館る・く・るにて放映し、一般公開します。

### (2) 映像放映に伴う生徒の公開許可について

る・く・るにて映像放映を行う際、不特定多数の来館者に対して映像が公開されるため、映像の使用について事前に生徒（出演者）に許可を取る必要があります。関連する様式等は参加申し込みと一緒に併せて本部から連絡いたします。